

報道関係各位

2024年8月9日
株式会社ジェイアール西日本ホテル開発

季節をつかまえるアフタヌーンティー 夏から秋へうつろう9月の主役は「いちじく」

フランスの名門紅茶ブランド「ダマンフレール」の限定ブレンドも楽しめる

2024年7月31日(水)に開業したJR西日本ホテルズの新ホテルブランド「THE OSAKA STATION HOTEL, Autograph Collection」(「大阪ステーションホテル、オートグラフコレクション」以下「大阪ステーションホテル」)(大阪市北区 総支配人 佐藤伸二)は、9月1日(日)より、「Afternoon Tea “VOYAGE” La saison des figues」(以下、アフタヌーンティー)の提供を開始することをお知らせいたします。



日本が誇る上質な果物を主役に、一番おいしい時期にこだわって提供する「大阪ステーションホテル」のアフタヌーンティー。季節ごとに美しい風景に出会う旅のように、次々と移り変わる季節の果物をつかまえる旅をしていただきたいと、「Afternoon Tea “VOYAGE”」と名付けています。

エグゼクティブペストリーシェフ 吉田修が、アフタヌーンティー第二弾の主役に選んだのは、いちじく。2024年9月1日(日)から9月30日(月)までの1か月限定で提供します。シーズンを迎えてしっかりと色づき熟したいちじくは、まったりとした深い甘みと優しい酸味、独特の芳香、とろりとした果肉にプチプチとした種の食感が楽しめる、多彩な魅力を持った果物。アフタヌーンティーでは生食、スイーツ、セイボリーと様々なアレンジで、夏から秋への季節のうつろいを味わっていただけます。

いちじくと紅茶のウェルカムドリンクで幕を開け、果物本来の味を堪能できるパフェ、スタンドを飾る王道のスイーツ、フレンチコースの一皿のようなセイボリー、そして、フランスの名門「ダマンフレール」の香り高いブレンドティーとともに、一服のひとときを。

DAMMANN FRÈRES

DAMMANN
FRÈRES
Paris 1692

1692年からフランスの紅茶文化を優雅に彩ってきた名門ブランド。フリーフローで提供する14種類の紅茶のうち、「メランジュキャラバン」と「プランタンエターナル」は大阪ステーションホテルだけで味わえる日本初輸入のブレンドです。伝統を重んじながらも、時代に合わせた革新性を取り入れた、エレガントな味わいをお楽しみください。
ダマンフレール公式サイト：<https://dammann.jp/>

■めくるめく、いちじくの世界へ



ウェルカムドリンク

アフタヌーンティーの幕を開ける一杯は、いちじくとダマンフレールのブレンドティー「4レッドフルーツ」を使用した、美しい茜色のモクテル「Fig Maria」。最初に香り立つのは紅茶。いちじくの深みのある甘さに、茶葉の心地よい渋みが寄り添い、甘酸っぱいフルーツの余韻が漂います。夏から秋へ、季節の移り変わりを表現したノンアルコールカクテルです。



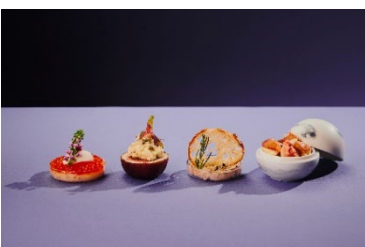
スイーツ

円形のスイーツスタンドに盛り付けられた、6種の美しいフランス菓子。「いちじくのタルト」は香ばしく焼き上げたタルト生地に、ジューシーな果肉をたっぷり盛り付け、行く夏を惜しむ味。「いちじくと赤ワインのパウンドケーキ」はドライいちじくの赤ワイン煮を生地に練りこみ、プチプチとした種の食感がアクセントに。こっくりした味わいに、少し早い秋の気配を感じられます。



パフェ

果物そのものの味をたっぷり楽しめる「Parfait “Voyage”」。今回は贅沢に2個のいちじくを使用した「いちじくとマスカルポーネのパルフェ」。赤ワインのジュレにいちじくのコンポートを乗せ、マスカルポーネのクリームを絞りました。中央にはマスカルポーネのブリュレが隠れています。シックな色合いと、アーティスティックなビジュアルも魅力。



セイボリー

ブルーチーズの力強い味と香りが、いちじくの甘さと爽やかさと出会い、互いに引き立てあう「ロックフォールといちじくのマリネ」。生ハムの旨味と塩味が、いちじくのフレッシュさと抜群の相性を奏でる「ハモン・デ・テルエルといちじく」。料理の素材として、いちじくの新しい魅力を発見していただけます。



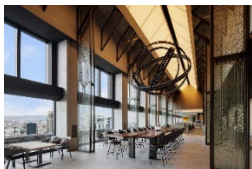
【夜の部】

「大阪ステーションホテル」のアフタヌーンティーのもう一つの顔は、19時開始の夜の部。赤・白のワインとカクテルがフリーフロメニューに含まれ、お酒が進むメニューが充実します。空気が澄み始める初秋の晩、地上約140mから見渡す大阪の夜景と共に、お酒とセイボリー、そしてスイーツを存分にお楽しみください。

■Afternoon Tea “VOYAGE” La saison des figues 販売概要

- 場 所：THE LOBBY LOUNGE
 - 期 間：2024年9月1日（日）～9月30日（月） ※3日前正午までの予約制
 - 時 間：昼（2部制）12:00～14:30（L.O.14:00）15:00～17:30（L.O.17:00）、夜 19:00～21:30（L.O.21:00）
 - 料 金：昼 ¥10,000- 夜 ¥12,000-
- メニューの詳細はこちら（<https://osakastation-hotel.jp/news-topics/thelobbylounge0809.php>）をご確認ください。

■ THE LOBBY LOUNGE



初代大阪駅の切妻屋根をモチーフにした天井高約 10m の『光の屋根』と線路に見立てた巨大なアートが象徴的なロビーラウンジ。
旅人たちの想いや時間に寄り添い、その一服のひとときに、心を込めて、おもてなしいたします。

- 営業時間：11:00－22:00 (L.O.21:30)
- 席 数：81 席
- アクセス：THE OSAKA STATION HOTEL, Autograph Collection 29 階
JR 大阪駅西口直結「JPタワー大阪」内
- ホテル公式 HP：<https://osakastation-hotel.jp/>
- ホテル公式 Instagram：https://www.instagram.com/osakastation_hotel/

【JR 西日本ホテルズについて】

JR 西日本ホテルズは、JR 西日本グループとして、近畿圏を中心に、現在 5 ブランド、12 ホテル (4,038 室) を展開するホテルグループです。

「上質な旅の基点」として、京都、岡山、広島など新幹線およびターミナル駅直結の安心感を基盤に、地域と共にお客様を魅了するフルサービス型のホテルグランヴィア、「スマートな旅の基点」として、京都、大阪、尼崎など駅への抜群のアクセスと先進的なサービスを提供する宿泊主体型のホテルヴィスキオ、創業 1909 年、時空を紡ぎ、今なおノスタルジックな世界観を提供する奈良ホテル、そして、価値ある出会いが行き交うコミュニティ型の梅小路ホテルなど、多彩なブランドを展開しています。2024 年 7 月「時空 (とき) を超える旅の基点」として新ブランドホテル「THE OSAKA STATION HOTEL, Autograph Collection」が加わり、唯一無二の新たな物語を紡ぎます。

「駅」から始まり誠実に積み重ねてきた信頼を発展させ、地域と共に、お客様一人ひとりの豊かな人生を広げ、これからも、世界に誇れるサービス水準をめざし、旅の魅力や人々の繋がりを創り続けます。

【オートグラフ コレクション ホテルについて】

オートグラフ コレクションは、50 以上の国と地域の中でも最も魅力的な場所に佇む 300 軒以上の独立系ホテルそれぞれが持つ個性を尊重し、オリジナリティを提唱しています。どのホテルも、はっきりとしたビジョン、精神、そして個性的で特別な“唯一無二”のホテルを形作るストーリーにインスパイアされた、情熱に満ちたホテルとなっています。オートグラフ コレクション ホテルは、その土地ならではのクラフトや、独自の視点で作りに上げられるデザインとホスピタリティによって厳選され、生涯忘れられない思い出を刻む豊かでイマーシブなひとときを提供します。詳しくは、<https://autograph-hotels.marriott.com/ja-JP/>をご覧ください。また、[Instagram](#)、[X](#)、[Facebook](#) で、#ExactlyLikeNothingElse (唯一無二) な瞬間の数々を検索してみてください。また、オートグラフ コレクションは、マリオット・インターナショナルが提供するグローバルな旅行プログラム、Marriott Bonvoy® (マリオット ボンヴォイ) に参加しています。Marriott Bonvoy は会員の皆さまに並外れたグローバルブランドポートフォリオや Marriott Bonvoy Moments™での体験、そして無料ホテル宿泊に向けたポイントやエリートステータス昇格に向けた泊数獲得を含む、比類なき特典をお届けします。無料会員登録やプログラム詳細については、<https://www.marriott.co.jp/default.mi> をご覧ください。

※掲載の料金は消費税・サービス料を含みます。※画像は全てイメージです。

■ このリリースに関するお問い合わせ先

THE OSAKA STATION HOTEL, Autograph Collection マーケティング PR

E-mail: pr@osakastation-hotel.jp URL: <https://www.osakastation-hotel.jp/>